

第74回 八王子城址から高尾駅

第6支部 榎オ オイ
大井 泰典

9月27日(日)、東塗商ハイキング同好会による八王子城址から???(?)のハイキングが実施されました。

予定としましては、八王子城址から北高尾経由で相模湖に向かうというロングコースでしたが、歩行時間9時間以上ということで、参加者の顔ぶれ・脚力を見ながらコースを短縮していこうという計画でした。

参加者は、幹事の磯部さん・若林さん、石井さん、乾さん、山本さん、私(大井)の6名、男だけの渋いメンバー構成となりました。

午前8時20分、高尾駅北口に集合となりました。午前8時35分始発のバスで八王子城址に向かいました。バスの中は、我々6名と墓参りの親子・他ハイカー1名と寂しいものでした。20分くらいでスタート地点の八王子城址に到着しました。

ちなみにこの八王子城址、幹事の若林さん情報によりますと有名な心霊スポットだそうで、北条氏ゆかりの落武者の霊が出るとか出ないとか・・・?

恐る恐るこの八王子城址をスタートしました。若林さんは用心のため、手に数珠をつけておりました。

しばらく歩くと八王子神社に到着、小雨が降って参りました。皆さん、ザック(リュック)にザックカバー(防水カバー)を装着。軽く拝んだ後、うす気味の悪い道を進んで行きました。途中で古井戸がありいっそう雰囲気盛り上がりました。また道の所々に怪しげなキノコが生えており、石井さんがお孫さんの為にと写真を撮られていたのが印象的でした。

とにかく蒸し暑く汗がダラダラで帽子もかぶってられないほどでした。道も展望が全くなく、登りと下りがひたすら連続的に続く精神的にも肉体的にもきついコースでした。

そして八王子城天守閣址で小休止。さらに進んで富士見台分岐で中休止。ここで皆様の顔色をみたところ全く生気を失っておりました。

会議を開いたところ、これ以上の続行は無理、即刻下山と決定しました。そして大幅にコースをカットして高尾駅に向かって進みました。

ただこの下山コース、意外と荒れ果てておりましたして道をふさぐ倒木なども多く苦勞致しました。途中、若林さんがすべって転んで一回転してしまいました。お怪我はなかったものの全身泥だらけ、数珠の効果はなかった模様です。

そして道のはずれに少しスペースのある所で大休止、昼食タイムとなりました。磯部さんがお茶を沸かして下さり皆に配って下さいました。

30分くらい昼食を楽しんだ後、再び出発。最後の急な下り坂を降り、少し歩くと甲州街道旧道に出ました。

するとすぐにバス停があり、高尾駅行きのバスがちょうど来て皆が乗り込もうとした時に「これ以上のショートカットは許さん」と磯部さんが一喝、高尾駅まで歩く運びとなりました。

そして、高尾駅から相模湖駅に電車で移動、おなじみのかどや食堂で打上、散会となりました。

今回は、大幅なコースカットで歩行時間3時間半となりました。それでも地味な比較的きついハイキングとなりました。